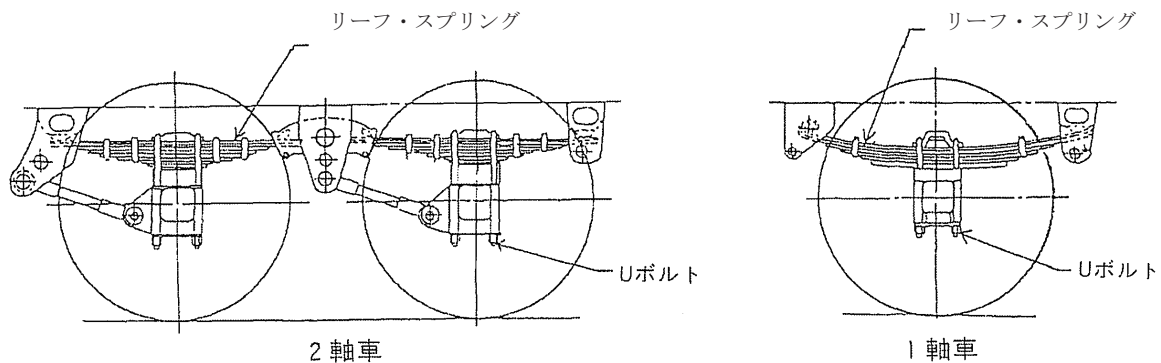


リーフ・スプリングの点検、保守について

リーフ・スプリングは常にトレーラの重量を支えているので、保守を怠るとリーフ・スプリングが折損して重大事故の要因になる重要な部分です。

1. リーフ・スプリングの取付け例



2. リーフ・スプリングの折損要因について

- 1) 過積載によるもの
- 2) 腐食痕によるもの
- 3) Uボルトのゆるみによるもの
- 4) 段減り（摩耗痕）によるもの
- 5) 材料の疲労によるもの

3. 点検要領について

- 1) 塗装が剥離していないか
- 2) 腐食痕、ひび割れはないか
- 3) Uボルトのゆるみはないか
- 4) Uボルトのずれがないか
- 5) スプリング端部に段減り（摩耗痕）がないか
- 6) スプリングの左右差（へたり）はないか
- 7) 摺動部の給油切れはないか

4. 保守要領について

- 1) リーフが一枚でも折損していたら、セットで交換して下さい。
- 2) リーフ・スプリングに塗装剥離や腐食が認められた場合は分解、清掃したのち再塗装して下さい。尚、塗装は防錆効果のよいジンクリッチ塗料の使用を推奨します。
- 3) リーフ・スプリングの表面には、溶接のスパッター等付着させないようにして下さい。
- 4) リーフ・スプリングの耐用年限は、使用条件により異なりますので状況判断により早めに交換して下さい。